

三重県政記者クラブ・田原市政記者
クラブ・鳥羽志摩記者クラブ同時発表

平成23年5月18日（水）
愛知県地域振興部交通対策課
地域公共交通グループ
担当 崎下、勝野 内線 2381,2383
（ダイヤルイン）052-954-6124

平成23年度第1回鳥羽伊良湖航路活性化協議会の結果概要について

平成23年5月18日（水）午後1時30分から伊勢湾フェリー鳥羽ターミナルにおいて開催された平成23年度第1回鳥羽伊良湖航路活性化協議会の結果概要については、下記のとおりです。

記

1 日 時

平成23年5月18日（水）午後1時30分から

2 場 所

伊勢湾フェリー鳥羽ターミナル2階多目的ホール

3 内 容

別添「結果概要」のとおり

平成23年度第1回鳥羽伊良湖航路活性化協議会の結果概要

1 日 時

平成23年5月18日（水）午後1時30分から

2 場 所

伊勢湾フェリー鳥羽ターミナル2階多目的ホール

3 出席者

裏面「出席者名簿」のとおり

4 内 容

- 本協議会の平成22年度収支決算が報告され承認。

- 伊勢湾フェリー株式会社より、航路の利用状況についての報告。
 - ・平成22年度の総旅客数は、前年度比9.2%増の385,545人。
 - ・平成23年ゴールデンウィーク（4月29日～5月8日）の総旅客数は、前年比2.7%減の29,063人。

- 平成23年度事業の進捗状況と幹事会の設置についての報告。
 - ・平成22年度第4回協議会で承認された平成23年度事業計画の取組状況について、別添1のとおり報告。
 - ・旅行商品づくりとそのPRについて協議・推進していく幹事会を別添2のとおり設置。

平成23年度第1回鳥羽伊良湖航路活性化協議会出席者名簿

団 体 名	職 名	氏 名
鳥羽市	副市長（協議会会長）	木下 憲一
	観光課長	山下 正樹
	定期船課長	下村 悦生
田原市	市民環境部市民協働課長	渡邊 澄子
伊勢湾フェリー(株)	取締役社長	福武 章夫
中部運輸局	企画観光部観光地域振興課長	高島 豊市
愛知県	地域振興部交通対策課長	松井 圭介
	産業労働部観光コンベンション主幹（代理）	兼松 啓子
三重県	政策部交通政策室長	笠谷 昇
	農水商工部観光局観光交流副室長 （代理）	岡田 鉄也
名古屋大学大学院	環境学研究科准教授	加藤 博和
三菱UFJリサーチ& コンサルティング	名古屋本部観光・交流政策グループ長	田中 三文
鳥羽市観光協会	専務理事（代理）	小見山健司
田原市観光協会	理事	柴崎 剛
田原市商工会	事務局長（協議会監事）	杉浦 拡
渥美商工会	事務局長	榊原 宣克
鳥羽市自治会連合会	会長	傍島 寛
田原市コミュニティ連合会	会長	山本 達夫
全日本海員組合	名古屋支部執行部員（代理）	田邊 聖史

分類	事業	計画内容と進捗状況	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
旅と行その品づくり	1-1-1.国内旅行商品の企画造成	統一テーマロードマップづくり	誘客・宣伝やイベント、地域資源を活用する新たな観光価値づくりなど、中期にわたり統一して実施していくためのテーマ設定とロードマップづくり。今後、協議会内に幹事会を設置し、協議を重ねていくこととする。												
		エスコート型	バスツアー等により広域の観光資源を組み合わせ、戦略的な周遊ルートを開発し、継続的な販路拡大を目指す。今年度は上記の協議と並行しつつ、8月頃から募集できるようプラン作りを進める。												
		個人型	伊勢志摩と渥美半島の観光資源を用い、両地域間の移動型観光のイメージ作りとそれを促進させるための仕組みづくりを行っていく。具体的な進め方は上記ロードマップ作りのなかで協議する。												
	1-2-1.インバウンドツアーに対するインセンティブ	インバウンドツアーを獲得するための活動を行う鳥羽市・田原市両地域の団体にに対し誘客活動の支援を行う。													
	1-3-3.新聞折り込みチラシによるPR	造成した旅行商品や両地域の観光資源の魅力PRするため、各種メディアへの掲載等の活動を支援。チラシはエスコート型の静岡、関東方面への広報に利用。旅行雑誌については、現在あるぶとまっふるの伊勢志摩版に掲載しており、来年度から東三河エリアへ拡充する準備を年度後半に行う。													
	1-3-4.旅行雑誌への広告	来年度用誌面の検討													
	2-1-1.ホームページの全面改修	写真コンテスト入賞作品を活用し、フェリーの船旅を連想させるページ開発を行う。あわせて自主企画型旅行商品の販売ツールとして活用し、来訪者の満足度向上を目指す。													
	2-1-2.バナー広告の掲載、SEO対策	認知度の高いHPへのバナー広告掲載やキーワード検索の上位表示による認知度向上と需要開拓。													
	2-2-3.高速道路SAへのリーフレット設置	関東方面の高速道路利用者への周知を行うことで、高速道路利用からフェリー利用への転換を図る。													
	2-3-3.PRポスターの作成・設置依頼	写真コンテスト入賞作品を活用し、航路の魅力を盛り込んだPRポスターを作成、観光客及び周辺地域の再利用を促す。													
3-4-1.航路の愛称とキャラクター募集	話題の提供による認知度の向上を目指す。														
5-1-2.サイクル&シップライドの実施	自転車ブームに乗った自転車利用者増加に伴う新規需要の開拓を目指す。昨年度田原市で実施した事業をベースに検討中。														
5-1-4.公共交通利用モデルルートの作成	バスと伊勢湾フェリーなど地域内公共交通のネットワーク確立のためのモデルルート作成と、待ち時間の活用に関する検討を進める。結果はホームページのコンテンツとして利用する。														
道路利用からの転換	2-2-1.誘導看板の設置	観光拠点へ向かう、あるいは観光拠点周辺を訪れた道路利用者に対して、フェリーの認知度を向上させ、案内・誘導することにより、道路利用からの利用転換を図る。現在伊勢志摩側の現地調査を終え、誘導看板の設置または道路標識への掲載希望箇所を整理中。(愛知県側は24年度実施予定)													
	2-2-5.道路標識への掲載要望活動	設置箇所整理 道路管理者協議、設置工													
	2-2-4.航路運航情報表示システムの設置	高速道路利用者に対して、フェリーの認知度を向上させ、案内・誘導することにより、高速道路利用からの利用転換を図る。													
要請・要望活動	2-3-8.カーナビソフト会社へのはたらきかけ	航路がナビに表示される、運航ダイヤと連動した所要時間が表示されるなど、フェリー情報がナビに表示されるようソフト作成会社等へはたらきかける。日本デジタル道路地図協会及び各ソフトウェアメーカーへ依頼。													
	5-1-7.フェリー及びバス車内アナウンスの実施要請	旅行客を不安にさせず、次の交通機関情報を適切に紹介する案内サービスの徹底を図る。													
	2-1-3.宿泊施設ホームページへのリンク依頼	観光・宿泊施設HPへの訪問者に対する認知度を向上させ、高速道路利用からフェリー利用への誘導による需要開拓を目指す。													
	2-3-2.フェリーパンフレットの設置依頼	フェリーパンフレットの設置依頼のほか、地元企業へ物流利用のはたらきかけ等を実施し、周辺地域の再利用を促す。													
	2-3-11.地元企業への物流利用のはたらきかけ	依頼													
利用促進・船旅の魅力向上	2-3-1.写真コンテストの実施	コンテスト開催による利用者の増加と認知度の向上とともに、魅力のある写真を用いた広報展開への活用を目指す。5月1日から8月31日までの期間で募集し、9月中に審査のうえ入賞作品を決定する。													
	3-1-2.団体客ブリッジ見学	実施													
	3-1-12.オリジナルグッズの提供	フェリーにちなんだオリジナルグッズを提供し、利用者満足度の向上を図る。ペーパークラフトを一定量発注し、販促等へ活用する準備を進める。													
	3-3-1.観光案内DVD放映	船内において対岸の周辺観光地を案内する。繰り返し再生可能なDVDプレイヤーを購入し、両地域観光案内を放映する。													
	4-1-2.遠足、体験学習、団体旅行への助成	料金割引等の実施による、安定した大口顧客の確保と新規需要の開拓、リピーターの確保を目指す。													

■ 実施中 □ 準備中

鳥羽伊良湖航路活性化協議会幹事会の設置について

鳥羽伊良湖航路活性化総合連携計画にもとづく事業を効果的に推進するため、鳥羽伊良湖航路活性化協議会規約第7条の規定に基づき、本協議会に下記のとおり幹事会を設置する。

記

構成 下記の構成とし、必要に応じて本協議会委員または委員以外の者に対して会議への出席を依頼し、意見を聴くことができる。

幹事 本協議会委員または委員の指名する者とする。

団体名	職名	協議会委員名	幹事
鳥羽市	副市長（協議会会長）	木下 憲一	
	観光課長	山下 正樹	○
	定期船課長	下村 悦生	
田原市	産業振興部商工観光課長	大羽 耕一	○
	市民環境部市民協働課長	渡邊 澄子	
伊勢湾フェリー(株)	取締役社長	福武 章夫	○
中部運輸局	企画観光部観光地域振興課長	高島 豊市	
	海事振興部旅客課長	高木 光輝	
愛知県	地域振興部交通対策課長	松井 圭介	
	産業労働部観光コンベンション課長	鳥居 保博	○
三重県	政策部交通政策室長	笠谷 昇	
	農水商工部観光局観光交流室長	伊藤 久美子	○
立教大学	観光学部教授	安島 博幸	
名古屋大学大学院	環境学研究科准教授	加藤 博和	
三菱UFJリサーチ &コンサルティング	名古屋本部観光・交流政策グループ長	田中 三文	○
鳥羽市観光協会	会長	仲野 千里	○
田原市観光協会	理事	柴崎 剛	○
鳥羽商工会議所	専務理事（協議会監事）	清水 清嗣	○
田原市商工会	事務局長（協議会監事）	杉浦 拡	
渥美商工会	事務局長	榊原 宣克	
鳥羽市自治会連合会	会長	傍島 寛	
田原市コミュニティ連合会	会長	山本 達夫	
全日本海員組合	名古屋支部長	森本 雷行	